

令和7年度 福島県芸術祭主催行事

第63回福島県吹奏楽コンクール（後半） 開催要項

（中学生の部、高等学校の部、職場・一般の部）

1. 趣 旨 県内5支部より選抜された代表が一堂に会して、日頃の練習の成果を発表し吹奏楽による音楽の普及を図るとともに、東北大会の予選を兼ねる。
2. 主 催 福島県吹奏楽連盟、福島県、福島県教育委員会、福島県芸術文化団体連合会、朝日新聞社
3. 共 催 郡山市教育委員会、福島県高等学校文化連盟
4. 後 援 福島県小学校長会、福島県中学校長会、福島県高等学校長協会
福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、ラジオ福島、福島テレビ、福島中央テレビ
福島放送、テレビユー福島
5. 協 賛 （株）ヤマハミュージックジャパン
6. 主 管 福島県吹奏楽連盟県南支部
7. 期 日 令和7年8月2日（土） 中学生の部
令和7年8月3日（日） 高等学校の部、職場・一般の部
8. 会 場 けんしん郡山文化センター （福島県郡山市堤下町1番2号 TEL：024-934-2288）
9. 諸 経 費 参加負担金：課題曲を演奏する部門 25,000円
入 場 料：1,000円（未就学児はホワイエも含めて入場不可）
※出演団体には「団体長用の招待状1枚」を2次案内とともに郵送
※出場団体には「出演者数+指揮者+引率者等用3個」のバッジを受付で配付
（バッジ着用者は出演日に限り客席への入場が可能）
その他の部員・団員や出演日以外の鑑賞の場合は、入場券の購入が必要
※当日券販売あり（可能な限り事前購入を推奨）
※申込時に申告した楽器運搬補助員分のリボンを受付で配付
（リボン着用者は演奏者動線への入場が可能、客席への入場は不可）
客席での鑑賞の場合は、入場券の購入が必要
※事前申込のあった入場券は、2次案内とともに各団体へ郵送
プログラム：500円
※出演団体にはプログラムを5部進呈
出演者分のプログラムは購入（大会運営のため）
※事前申込のあったプログラムは、受付で配布
10. 審 査 員 飯島 泉 氏（クラリネット奏者、シエナ・ウインドオーケストラ）
小串 俊寿 氏（サクソフォン奏者、東京音楽大学）
神代 修 氏（トランペット奏者、大阪教育大学）
今村 岳志 氏（トロンボーン奏者、東京佼成ウインドアンサンブル）
小川佳津子 氏（打楽器奏者、洗足学園音楽大学）
福島 弘和 氏（作曲家）
加養 浩幸 氏（指導者、東海大学）
11. 実施規定 福島県吹奏楽コンクール実施規定を参照（会員名簿に記載）
12. 審査内規 福島県吹奏楽コンクール審査内規を参照（会員名簿に記載）

13. 申込方法

(1) フォーム送信

入力先 : 下記URL または 右記のQRコード

<https://forms.gle/bjRPdh64ZqmPJaqT7>

締 切 : 令和7年7月16日(水) 17:00

入力内容 ○出演団体及び連絡責任者の情報

○演奏曲目及び使用物品等の情報

○入場券及びプログラム購入希望 など



※締切超過後の入力内容の変更は、原則不可といたします（やむを得ない変更の場合は県事務局に相談）。

(2) 経費納入

振込先 : 東邦銀行（とうほうぎんこう） 桑折支店（こおりしてん）

普通 497178 福島県吹奏楽連盟理事長 田母神貞子

締 切 : 下記(3)④に振込明細書を貼付するため、その提出締切に間に合う期日

※入金金額は、参加負担金・入場券代・プログラム代の総額です（振込手数料は各学校・団体負担）。

上記(1)でフォームに入力した内容と相違がないようご注意ください。

※入金名義は団体名としてください（通帳記帳の都合上、福島県立や〇〇市町村立などは記入しない）。

(3) PDFデータ提出（入力のための「様式集」は本連盟HPに掲載）

提出先 : fukushimaken.suiren@gmail.com

締 切 : 令和7年7月25日(金) 17:00

次の①～⑦を別々のPDFデータとして添付し、上記提出先アドレスまでメールにて送信してください。

①参加申込書 … 公印を押印

②舞台配置図 … 提出後に変更の場合、訂正版5部を参加団体受付へ提出

③演奏利用明細書

④振込明細書 … 上記(2)によって得られた振込明細を貼付

⑤行動計画書 … 提出後に大きな変更があった場合は県事務局まで連絡

⑥自由曲表紙 … タイトル、作編曲者、出版社が分かるページ

⑦編曲許諾書 … 著作権保有期間にある楽曲を編曲して演奏する団体のみ提出が必要

※PDFデータのファイル名は「出演部門／出演順／団体名／①から⑦のいずれか」としてください。

※送信するメールの件名は「吹コン63／出演部門／出演順／団体名」としてください。

14. 出演に関わる緊急事態

- 出演時刻に間に合わない場合は、原則として失格とします。ただし、自然災害・不測の人災などによる場合は、県事務局との協議を経て、理事長の判断により、運営上支障の少ない範囲で認める場合もあります。
- 大規模な自然災害・テロ等不測の人災などで、大会自体の開催が危ぶまれる場合や出場団体の多くが会場へ辿り着けないなどの緊急事態の場合は、可能な限り開催することを原則としつつ、県事務局（その招集が困難な場合は大会実行委員長、又は実行委員長）の判断により、最も適切な処置を講ずるものとします。
- 出場団体にあっては、出場に関わる移動中、常に何らかの連絡方法を確保するよう努力し、緊急事態には速やかに大会事務局への連絡をしてください。また、大会会場へのお電話はお控えください。

※当日の緊急連絡先 : 福島県吹奏楽連盟事務局長 田中邦裕 TEL: 090-8786-9231

15. 諸連絡

<会場や動線に関する事>

- 施設の割り当てや出演者動線は、2次案内をご確認ください。
- 自由音出し室はありません。
- 金管楽器等の水処理用に吸水シート等をご持参ください（リハーサル時のみ使用）。
- 楽器運搬補助員は原則10名程度とします。ただし、打楽器の運搬については、運営上支障のない人数となるよう配慮ください（ステージには10名程度の運搬補助員が常駐）。
- 上位大会に合わせて、ピアノを上手奥に固定いたしますので、ご確認ください。
- 楽器置場は、出演順により指定いたします。場所や時間の割り当ては、2次案内をご確認ください。
- チューニング室は2部屋を準備いたします。場所や時間の割り当ては、2次案内をご確認ください。
なお、チューニング室には椅子やハーモニーディレクターは準備しますが、譜面台は準備いたしません。
- 本番で使用する椅子・譜面台は、主管支部で準備いたします。

<審査に関する事>

- インフルエンザ等の流行性疾患に罹患した演奏者の出場について、実施規定によって「参加グループの資格に疑義があるときは、出場を停止または入賞を取り消すことができる」と定められておりますので、ご注意ください。
- ステージ上への反響台の持ち込みは、東北大会に準じて「楽器に対して直接触れて共鳴させたり、間接的に音の方向性を変化させたりする台は認めない。その他の事例については、事前に大会事務局に相談すること」とします。使用が確認された団体は失格といたします。ただし、これはハーブやコントラバスの台といった類の規制であり、小学生が踏み台として使う台については規制をしません。
※天板の下に物入れ等の空間がある学校の学習机の上に直接楽器を置いて演奏する場合なども規制されます。
- リコーダー・尺八の使用は、全日本の規定により「原曲に指定のある場合は使用を認めるが、編曲の際は使用することができない」と定められておりますので、ご注意ください。
- 支部大会の申込人数を超える人数が出演した場合は、失格となります。

<鑑賞に関する事>

- 本大会は東北大会予選を兼ねておりますので、未就学児の入場はできません。母子室も用意しません。
- 会場には一般車の駐車場はございません。駐車される場合は「市営駐車場」や有料駐車場をご利用ください。
なお、近隣の商業施設等への駐車は絶対に行わないでください。
- ホール内での録音・録画・写真撮影は禁止です。そのような機器の持ち込みを発見した場合は、受付係や会場係が一時お預かりし、退館時にご返却いたします。なお、録音・録画・写真撮影は、委託業者が行います。
- 出演者バッジにて客席への入場は可能ですが、混雑した場合は入場券購入者を優先するため、出演者バッジの鑑賞者には客席からご退場いただきますこと、ご了承ください。

<その他>

- 大会事務局では、練習会場の幹旋は一切行いません。また、会場や市教育委員会等の公共団体への問い合わせもご遠慮ください。
- 添付タイムテーブルは、イメージを共有するための参考資料です。正式なものは2次案内をご確認ください。
- 大会開催中の地震・火災等の災害時は、会場スタッフ及び係員の指示に従ってください。
- ご不明な点がございましたら、PDFデータ提出用アドレスへメールにてお問い合わせください。
なお、メールの件名は「県吹コン633 質問／団体名」としてください。

<大会事務局>

〒961-0912 福島県白河市旭町 1-3 福島県立白河旭高等学校 近藤 和子
TEL: 090-8782-9819 Mail: kondo.kazuko@fcs.ed.jp